製品安全データシート

作成日　2010年7月20日
改定日
（第1版）

1.製品および会社情報

製品名　：　鉄粉アルミクリーン

会社名　：　富士化成株式会社
住所　：　〒422-8008
静岡市駿河区栗原4番43号
電話番号　：　054-263-8111
FAX番号　：　054-263-7461
推奨用途及び使用上の制限　：　鉄粉除去剤

2.組成および成分情報

単一化学物質・混合物の区別：混合物

組成および含有量

化学名または一般名	含有量(%)	PRTR法(1	化審法(2	安衛法(3	CAS No.
ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム	1.0未満	第1種409*	(7)-155	ー	9004-82-4
ドデシル硫酸ナトリウム	1.0未満	第1種275*	(2)-1679	ー	151-21-3
チオグリコール酸アンモニウム	10－15	ー	非公開	ー	非公開
プロピレングリコール	非公開	ー	(2)-234	ー	57-55-6
キレート剤	非公開	ー	非公開	ー	非公開
トリエタノールアミン	1.0未満	ー	(2)-308	No.381	102-71-6
水	残量	ー	ー	ー	7732-18-5

(1 化学物質排出把握管理促進法 官報公示整理番号(平成21年10月1日改正)
(2 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 官報公示整理番号
(3 労働安全衛生法 第57条の2 通知対象物質 政令番号
ー:該当しない
*:対象となる濃度下限値(裾切値)未満のため該当しない

3.危険有害性の要約

最重要危険有害性

有害性　：　皮膚および粘膜を刺激するおそれ
環境影響　：　特になし
物理的及び化学的危険性　：　本物質は還元剤であり、酸化剤(過酸化水素，ブロム酸カリウム等)と高濃度で反応する恐れがある。

分類の名称（分類基準は日本方式）　：　分類基準に該当しない

4.応急措置

吸入した場合	：	使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに作業を中止し、速やかに通気の良い場所で安静にすること。気分が回復しない場合は医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合	：	直ちに石鹸を使用してよく洗い落とすこと。異常がある場合は医師の診断を受けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。 皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の手当てを受けること。
眼に入った場合	：	眼を擦らず直ちに清浄な水で15分間以上眼を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して洗浄を続けること。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまでよく洗浄すること。
飲み込んだ場合	：	水で口の中を洗浄し、コップ1-2杯の水又は牛乳を飲ませ、無理に吐かせないで直ちに医師の診断を受けること。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

5.火災時の措置

消火剤	：	この製品自体は、燃焼しない。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置	：	漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。 風上から作業し、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項	：	悪臭又は刺激性が強いので、周辺の住民に漏洩の生じたことを通報する等の適切な措置を行う。 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。 漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。
除去方法	：	少量の場合には、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて密閉できる空のポリ容器に回収する。 大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。 回収後の少量の残留分は土砂またはおがくず等に吸収させる。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	：	取扱いは換気のよい場所で行うこと。 屋外での取り扱いは、できるだけ風上から作業すること。 取扱いの都度、容器を密閉すること。 眼、皮膚、衣類に付けないこと。 ゴム手袋及び保護眼鏡を着用すること。 取扱い後はよく手を洗うこと。 容器を転倒、落下させ、衝撃を与え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。

局所排気・全体換気　：取扱う場合は、屋外または全体換気の設備のある場所で取扱う。

安全取扱い注意事項　：還元剤なので、酸化剤との接触を避ける。

保管

適切な保管条件　：直射日光を避け、換気のよい場所で容器を密閉し保管すること。
涼しい所で保管すること。
酸化剤並びに酸化性の強い物質との保管は避ける。

安全な容器包装材料　：開栓した容器で再び保管する時は、密栓をよく確かめること。
他の容器に移し替えて保管しないこと。

8.暴露防止及び保護措置

設備対策　：取り扱い場所の近くに、眼の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。

管理濃度　：設定されていない

許容濃度

日本産業衛生学会　：設定されていない

ACGIH(2003年)　：TLV-TWA　5 mg/m^3【トリエタノールアミン】

保護具

呼吸器の保護具　：必要に応じて保護マスクを使用する。

手の保護具　：耐薬品手袋を使用する。

眼の保護具　：保護眼鏡を使用する。

皮膚及び身体の保護具　：必要に応じて保護衣を使用する。

9.物理的及び化学的性質

外観	：無色透明液体
臭い	：特異臭
pH(原液)	：7.4(代表値)
融点・凝固点	：データなし
沸点、初留点と沸騰範囲	：データなし
引火点	：なし
比重(25℃)	：1.13(代表値)
溶解性	：水と任意の割合で混合する。
分解温度	：データなし

10.安定性及び反応性

安定性	：通常の条件では安定。
危険有害反応可能性	：強酸化剤との接触を避ける。
避けるべき条件	：現在のところ有用な情報なし。
混触危険物質	：ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質と接触しないよう注意する。
危険有害な分解生成物	：現在のところ有用な情報なし。
その他	：金属との接触により着色する。

11.有害性情報

急性毒性	：	LD50：165 mg/g(腹腔, ラット)【チオグリコール酸アンモニウム】 LD50：100 mg/g(腹腔, マウス)【チオグリコール酸アンモニウム】 LD50：175 mg/g(静脈, ネコ)【チオグリコール酸アンモニウム】 LD50：100 mg/g(静脈, ウサギ)【チオグリコール酸アンモニウム】 LD50：5,846 mg/kg (マウス, 経口)【トリエタノールアミン】 LD50：4,920 μL/kg (ラット, 経口)【トリエタノールアミン】 LD50：2,200 mg/kg (モルモット, 経口)【トリエタノールアミン】 LD50：＞16 mL/kg (ラット, 経皮)【トリエタノールアミン】 LD50：＞20 mL/kg (ラビット, 経皮)【トリエタノールアミン】
局所効果	：	皮膚刺激性は比較的弱いと考えられるが人によっては刺激性のある場合もある。眼に入れば刺激があり、放置すれば粘膜が侵される。
感作性	：	情報なし
慢性毒性	：	情報なし
発がん性	：	IARC；グループ3【トリエタノールアミン】
変異原性	：	染色体異常；ヒト(生体外)；陽性【トリエタノールアミン】
催奇形性	：	情報なし
生殖毒性	：	情報なし
その他	：	情報なし

12.環境影響情報

生態毒性	：	魚毒性LC50/48H：＞1,000 mg/L【トリエタノールアミン】
残留性／分解性	：	情報なし
生態蓄積性	：	情報なし
土壌中の蓄積性	：	情報なし
他の有害影響	：	情報なし

13.廃棄上の注意

内容物や容器を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託すること。

14.輸送上の注意

国際規制

国連分類	：	国連勧告の定義上の危険物に該当しない。
国連番号	：	該当なし

国内規制

陸上輸送	：	労働安全衛生法に定められた輸送方法に従う。
海上輸送	：	船舶安全法に定められた輸送方法に従う。
航空輸送	：	航空法に定められた輸送方法に従う。
輸送の特定の安全対策及び条件	：	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

15.適用法令

化学物質排出把握管理促進法 ： 非該当
（平成21年10月1日改正）

労働安全衛生法

危険物	：	非該当
有機則	：	非該当
表示物質	：	非該当
第57条の2第1項 通知対象物	：	No.381【トリエタノールアミン】
毒劇物取締法	：	非該当
消防法	：	非該当

16.その他の情報

記載内容の取扱い

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータの評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いします。また、記載事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上でご使用ください。

記載内容の問合せ先 ： 富士化成株式会社
電話番号 054-263-8111
FAX番号 054-263-7461

[会社情報]

販売者：東九州スズキ自動車販売(株)
所在地：大分市大字駄原2893-12
TEL:097-535-0295